

「NSL 講座」参加報告

4年A組 西口真悠子
4年B組 糸山 和香
4年B組 前田真里花
指導教諭 藤澤 育子
指導教諭 野上 朋子

■全体の概要

2008年8月22日(金)～27日(水)の5日間、SSHプログラム「NSL 講座」に参加した。今年度のテーマは「タンパク質」であった。NSL 講座とは、「自然科学リテラシー(Natural Science Literacy)」の頭文字をとってつけられた講座であり、3, 4年生を対象に集中講義形式で行われるものである。今年度の日程を以下に示す。

テーマ：「タンパク質について」

日時	場所	講師(所属)	内容
8月22日(金) 9:00～12:00	本校 化学教室	藤澤育子先生 野上朋子先生 (本校教諭)	オリエンテーション 講義「タンパク質とは」 実験「タンパク質の性質」
8月23日(土) 9:00～16:00	奈良女子大学 理学部	中澤 隆先生 (奈良女子大学 理学部教授)	講義「ヒトはなぜタンパク質を食べるのか」 実習「タンパク質がタンパク質を分解する」
8月25日(月) 9:00～16:00	(株)ペプチド 研究所	西内祐二先生 (ペプチド研究 所研究部長)	講義「命を支えるアミノ酸・ペプチド・タンパク質」 実験「対掌体(味・におい)のデモンストラーション的な紹介」
8月26日(火) 9:00～16:00	奈良女子大学 生活環境学部	植野洋志先生 (奈良女子大学 生活環境学部教授)	講義「タンパク質化学の歴史」 実験「タンパク質の定量法、酸加水分解、アミノ酸分析、SDS-PAGE など」
8月27日(水) 9:00～12:00	奈良女子大学 理学部	小林 毅先生 (奈良女子大学 理学部教授)	講義「『空間の向き』と鏡の世界」

参加者は3年2名、4年12名の合計14名であった。